

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 1 年 10 月 10 日 (2019.10.10)

【公開番号】特開 2019-141493 (P2019-141493A)

【公開日】令和 1 年 8 月 29 日 (2019.8.29)

【年通号数】公開・登録公報 2019-035

【出願番号】特願 2018-30722 (P2018-30722)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 3 4

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 8 月 8 日 (2019.8.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技が可能な遊技機であって、  
 少なくとも一部が導電性を有する導電部材と、  
 電子部品が実装される実装基板と、を備え、  
 前記導電部材は、前記実装基板の外周に隣接するように配置され、  
 前記実装基板は、実装される電子部品に近い位置に形成される第 1 グランド領域と、該  
 第 1 グランド領域と実装基板の端部との間に形成される第 2 グランド領域とを有し、  
前記電子部品は、前記第 1 グランド領域の内側に実装される、  
 ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

前記課題を解決するために、本発明の手段 A の遊技機は、  
遊技が可能な遊技機であって、  
少なくとも一部が導電性を有する導電部材と、  
電子部品が実装される実装基板と、を備え、  
前記導電部材は、前記実装基板の外周に隣接するように配置され、  
前記実装基板は、実装される電子部品に近い位置に形成される第 1 グランド領域と、該  
第 1 グランド領域と実装基板の端部との間に形成される第 2 グランド領域とを有し、  
前記電子部品は、前記第 1 グランド領域の内側に実装される、  
ことを特徴としている。

さらに、前記課題を解決するために、本発明の手段 1 の遊技機は、  
 遊技が可能な遊技機（例えば、パチンコ遊技機 1）であって、  
 少なくとも一部が導電性を有する導電部材（例えば、装飾部材 8 0 3 のボス 8 4 4 A ~

８４４Ｅ）と、

電子部品（例えば、前側ＬＥＤ８１０～８１２、８１３など）が実装される実装基板（例えば、基板８０１）と、

を備え、

前記導電部材は、前記実装基板の外周に隣接するように配置され（例えば、ボス８４４Ａ～８４４Ｅは、基板８０１における切欠部８２４Ｃに近接して配置される）、

前記実装基板は、実装される電子部品に近い位置に形成される第１グランド領域と、該第１グランド領域（例えば、ベタグランド電極Ｙ）と実装基板の端部との間に形成される第２グランド領域（例えば、外周グランドＸ）とを有する（例えば、図２４の変形例１２参照）

ことを特徴としている。

この特徴によれば、実装基板に実装された電子部品の誤動作を低減できる。